

LINTEC WAVE

株主通信誌

DECEMBER 2025

98

【特集】

多種多様なラベルの世界

第132期

(2026年3月期)

中間期決算情報

証券コード：7966



宗谷丘陵（北海道）

氷河期に土の凍結と融解が繰り返されてできた地形は「周氷河地形」と呼ばれ、北海道遺産に選定されている。冬には一面が雪原となり、幻想的な景色が見られる。

目次

2 連結業績推移

3 株主・投資家の皆様へ

代表取締役社長
社長執行役員

服部 真

4 特集

多種多様なラベルの世界

6 トピックス

9 アンケート結果のご報告

10 決算情報

12 セグメント情報

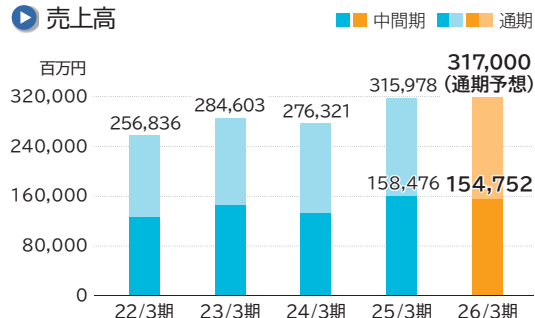
15 株式情報

（免責事項）

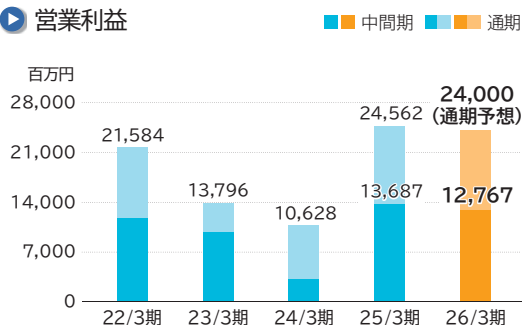
業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

連結業績推移

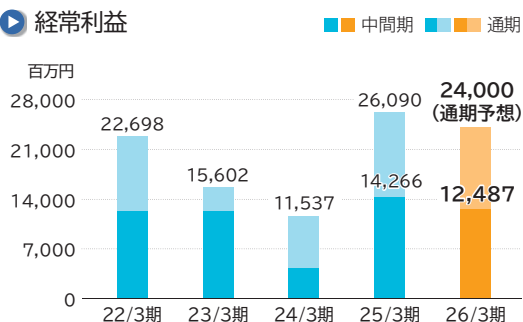
売上高



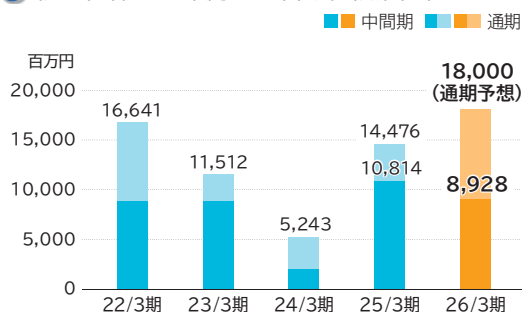
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する中間（当期）純利益





代表取締役社長
社長執行役員
はっとり まこと
服部 真

▶ 2026年3月期中間連結会計期間(前年同期比)

売上高

154,752 百万円 (2.4%減)

営業利益

12,767 百万円 (6.7%減)

経常利益

12,487 百万円 (12.5%減)

親会社株主に帰属する中間純利益

8,928 百万円 (17.4%減)

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社グループの2026年3月期中間連結会計期間の業績につきましては、売上高は半導体・電子部品関連製品が引き続き堅調に推移したものの、韓国・台湾子会社の閉鎖や為替などの影響もあり減少しました。利益面では、原燃料価格の上昇や人件費を含む固定費の増加に加え、為替影響を受けたことなどもあり、前年同期を下回る結果となりました。

通期の連結業績予想は2025年5月8日に公表した予想を変更しておりません。中間配当金は当初予想の1株当たり55円とさせていただき、年間配当金も当初予想から変更なく110円を予定しております。また、株主還元の一環として、2025年2月より進めていた自己株式取得につきま

しては、6月で300万株、83億円を取得して終了しました。今後も手元資金を勘案のうえ、適宜必要性を判断して機動的に自己株式取得を実施いたします。

不確実性が一層高まる経営環境の中にあっても、当社は業績向上と社会的課題の解決の両立に向けて力強く歩みを進めてまいります。株主・投資家の皆様には引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

▶ 2026年3月期 連結業績予想(前期比)

売上高	3,170億円 (0.3%増)
営業利益	240億円 (2.3%減)
経常利益	240億円 (8.0%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	180億円 (24.3%増)

特集

多種多様な ラベルの世界

当社を代表する製品の 하나가、多種多様なラベル素材です。持ち前の技術力を生かし、各種ニーズに応えられる幅広い製品を開発・提供しています。ただ、一言で「ラベル」と言っても、要求される性能は目的や用途、使用環境によってさまざまです。今号では、「リンテックの主力製品をもっと知りたい」という前号の読者アンケートのご意見を踏まえ、奥が深いラベルの世界の一端をご紹介します。

ラベル素材が使用される業界は多岐にわたり、用途により求められる性能は異なります。例えば、食品・飲料関連では曲面貼付性や低温適性、日用品関連では耐水性や意匠性、自動車関連では耐久性や耐熱性などが求められます。右にはラベル素材が使われる代表的な用途を載せていますが、食品・飲料関連や流通・通販関連ではベースとなる表面基材に紙が多く採用され、それ以外の用途ではフィルムが使用されるといった傾向があります。どのような材質・形状のものに貼られ、どのくらいの期間、どのような環境下で使われるのか、さらには機械で貼るのか人の手で貼るのか。当社では、こうしたさまざまな条件に合わせて、粘着製品の基本構成である表面基材、粘着剤、剥離紙・剥離フィルムをそれぞれ選定し、“無限大”の可能性の中から最適な組み合わせのラベル素材を提供しています。

食品・飲料関連

耐熱性
曲面貼付性
低温適性
など



流通・通販関連

印字適性
捺印適性
低温適性
など



日用品関連

耐水性
曲面貼付性
意匠性
など



自動車関連

耐油・耐水性
耐久性
耐熱性
など



医療・医薬関連

印刷・印字適性
耐薬品性
改ざん防止機能
など



家電関連

耐久性
耐熱性
エア抜け性
など



注目製品をピックアップ!

優れた耐水強度を持つプラスチック代替の紙ラベル素材

耐水性

環境配慮

耐水性に優れた紙を表面基材に使用したラベル素材で、近年の脱プラスチック需要に対応しています。当社は水や洗剤で洗ったり引っ張ったりしても破れにくく、クリーニングタグにも使われる耐洗紙を手がけており、その耐洗紙の製造技術を応用することで、優れた耐水強度を実現しました。表面基材が厚くコシのあるタイプは、店頭で商品を目立たせるためのアイキャッチラベルなどの用途でも採用されています。



コシのあるタイプは、アイキャッチラベルの用途に適している

高級感を演出するハーフ蒸着ラベル素材

意匠性

環境配慮

金属調でありながら光透過性に優れ、透明感を生かした独特なデザインが可能です。デザインの幅を広げられるため、商品の顔としての意匠性が求められる、日用品や化粧品を表示ラベルやアイキャッチラベルなどの用途で使用されています。高い意匠性を有するほか、表面基材の厚みが汎用品に比べて薄いため石油資源の使用量削減に貢献するなど、環境にも配慮したラベル素材です。



意匠性が高く、デザインの幅を広げられる

ホットメルト粘着剤を使用したラベル素材

低温適性

環境配慮

食品衛生法に対応しており、食品に直接貼付することができます。ホットメルト粘着剤とは、熱で溶かしながら塗工する常温固形タイプの粘着剤です。製造工程において石油由来の有機溶剤を使用しないなど、環境負荷が少ない点が特徴です。2025年3月に発売した、繰り返し貼って剥がせる「RE CHILL」をはじめ、当社がラインアップの拡充に努めているラベル素材の一つです。



食品衛生法に対応しており、食品に直接貼付することが可能